

【試合結果】

男子 決勝トーナメント		決勝																
日時	平成30年1月7日 (日)	13:00 ~																
会場	伊達市総合体育館 Aコート																	
結果	札幌啓明 札幌	<table border="0"> <tr><td>10</td><td>—</td><td>15</td></tr> <tr><td>20</td><td>—</td><td>8</td></tr> <tr><td>18</td><td>—</td><td>6</td></tr> <tr><td>18</td><td>—</td><td>15</td></tr> <tr><td colspan="3">OT</td></tr> </table>	10	—	15	20	—	8	18	—	6	18	—	15	OT			滝川江陵 北空知
	10	—	15															
20	—	8																
18	—	6																
18	—	15																
OT																		
	66		44															
審判	主審 佐藤 淳	副審	鈴木 高悠・水嶋 星陽															

第32回北海道中学校バスケットボール新人大会



【ボックススコア】

札幌啓明		札幌						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	R	F
4	大山 榛也	×	12	0	6	0	1	1
5	星賀 舞也	×	13	0	6	1	7	0
6	山本 健太	DNP						
7	西野 歩	DNP						
8	高村 英汰	×	8	0	4	0	3	1
9	田中 大雅	DNP						
10	木村 陽太	×	27	0	11	5	4	2
11	泉山 蒼	DNP						
12	梅原 光生	×	6	0	3	0	7	2
13	寺崎 友寿	DNP						
14	竹下 颯志	DNP						
15	酒井 颯太	DNP						
16	西川 壮太	DNP						
17	板橋 虎風	DNP						
18	星野 龍生	DNP						
HC	永野 進							
合計			66	0	30	6	22	6

滝川江陵		北空知						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	R	F
4	小笠原 紫礼	×	2	0	0	2	6	3
5	丸山 雄大	×	4	0	2	0	1	2
6	西迫 伯瑛	×	12	0	6	0	6	3
7	野崎 海斗	×	12	1	4	1	0	1
8	松本 太陽	×	14	4	1	0	1	1
9	渡利 颯斗	DNP						
10	下野 裕希	DNP						
11	鈴木 翼	DNP						
12								
13	加賀 隆留	/	0	0	0	0	0	0
14	中原 壘	DNP						
15	安部 光	DNP						
16								
17								
18								
HC	成田 貴幸							
合計			44	5	13	3	14	10

出場 ×:スターター /:途中出場 DNP:出場なし  
 得点 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー

【戦評】

危なげなく勝ち上がってきた札幌啓明と準決勝で旭川愛宕との激戦を制した滝川江陵との決勝戦。出だし、江陵は#8の3Pや#5の1対1で先制。4連続得点で9-0とする。一方の啓明は#5の1対1や#10のドライブアタックで反撃。江陵は一人一人のスペーシングや合わせの精度が高く、また啓明は強い1対1からの攻撃で一進一退の攻防が続く。結局1Q目は15-10の江陵5点リードで終了。  
 2Q目、啓明が#10の連続得点などで反撃。残り5分#4の1対1で20-19と逆転。江陵がタイムアウト。タイムアウト後、啓明はディフェンスの強度を高め、流れを一気に引き寄せせる。#12の連続得点で28-19となったところで江陵はたまたま連続でタイムアウト。結局前半を30-23の啓明7点リードで終える。  
 3Q目、啓明は流れを譲らず#8#10が鋭い1対1で6連続得点。40-23とリードを一気に広げる。江陵は啓明の正しいディフェンスに突破口を作ることができず、流れを引き戻すことができない。48-29で3Q目を終了する。  
 4Q目、江陵は#7、8の外ショットとドライブで最後の意地を見せる。しかし、足の止まらない啓明は激しいディフェンスから速攻へ、そして素早いボールの展開からの1対1と流れの良いバスケットを展開する。結局66-44で札幌啓明が決戦大会を制した。  
 どちらのチームも判断力に長けており、身体能力が高く、見応えのある試合であった。今後両チームが、さらに力をつけ、夏の中体連の時にはどんな活躍を見せてくれるのか楽しみである。